

**日本写真測量学会 平成26年度年次学術講演会
プログラム**

開催日時：

平成26年5月22日(木) 10時00分～16時10分
16時30分～18時00分
18時00分～20時00分
5月23日(金) 9時30分～16時20分

参加費： 会員 2,000円 非会員 3,000円 学生 2,000円 (会員・非会員共) (いずれも論文集代含む)

第53回定時総会 会場：An棟2階 コンベンションホール
懇親会 会場：An棟1階「Capo」 参加費 5,000円 (学生4,000円)

開催場所：

東京大学生産技術研究所 An棟 コンベンションホール(2階)及び 大会議室(3階/301・302)
〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1

第1日目 5月22日(木)

10:00 - 10:10

開会のあいさつ

会長 近津 博文

コンベンションホール(An棟2階)	
セッションA 画像計測(1)	司会：今井 靖晃(国際航業)
10:15 - 10:35 A-1	斜め写真の大气効果の自動除去 ○和島 茂・角田 均(青森大学)
10:35 - 10:55 A-2	高ダイナミックレンジ画像を用いたコントラスト改善画像の適用について ○鈴木 英夫・長谷川 美空・青木 利昌(朝日航洋)
10:55 - 11:15 A-3	MMSデータによるマンホール自動認識に関する研究 ○崔 載永・朱 林・チャタクリスパス(パスコ)・その他2名
11:15 - 11:35 A-4	2013年西之島噴火の海岸線の初期変化 ○神谷 泉(国土地理院)
11:35 - 11:55 A-5	斜面災害写真の地図化 ○村井 俊治(発明家)

大会議室(An棟301・302)	
セッションC 点群解析	司会：布施 孝志(東京大学)
10:10 - 10:30 C-1	街路空間閲覧把握のための目的別点群投影画像モデル選択手法の提案 ○片岡 恒之輔・中川 雅史(芝浦工業大学)
10:30 - 10:50 C-2	エリアスキャナを用いた三次元計測補測手法におけるレジストレーション ○落合 健太・中川 雅史・小林 珠己(芝浦工業大学)
10:50 - 11:10 C-3	地上型レーザスキャナの反射強度の計測特性に関する検討 ○坂田 健太・カ丸 厚(長岡技術科学大学)・桑原 直樹(桑原測量社)・その他1名
11:10 - 11:30 C-4	3次元都市モデルからのオブジェクト抽出 ○馬河 紘子・浦本 洋市(パスコ)
11:30 - 11:50 C-5	インドアMMSデータからの壁面ポリゴン抽出 ○中川 雅史・片岡 恒之輔・山本 達也(芝浦工業大学)・その他2名

11:55 - 13:00

昼食

13:00 - 14:00	ベンダーフォーラム	司会：中西 芳彦(国際航業)
内容は後日お知らせいたします。		

14:00 - 14:10

休憩

セッションB レーザ計測(1)		司会：神谷 泉(国土地理院)
14:10 - 14:30 B-1	LiDARデータによる樹冠間の標高測定誤差と林床特性との関係評価 ○木村 恵輔・後藤 真太郎(立正大学)・平 春(国立環境研究所)・その他1名	
14:30 - 14:50 B-2	波形記録式航空機LiDARデータを用いた森林構造の把握に関する基礎的検討 ○前田 佳子・本田 謙一・今井 靖晃(国際航業)・その他1名	
14:50 - 15:10 B-3	航空機LiDARデータを利用した森林の木部バイオマスの推定 —立木密度の影響軽減方法の検討— ○栗屋 善雄(岐阜大学)・高橋 與明(森林総合研究所)	
15:10 - 15:30 B-4	航空レーザデータを用いた河道内樹木の3次元分布評価手法の検討 ○世古口 竜一・石井 将史・吉田 剛(朝日航洋)・その他1名	
15:30 - 15:50 B-5	広域の航空測量成果の可視化について ○都竹 正志・猿渡 辰也・高市 善幸(中日本航空)・その他1名	
15:50 - 16:10 B-6	二波長LiDARシステムのデータ解析アルゴリズム ○澤田 義人(東京大学)・遠藤 貴宏(リモート・センシング技術センター)・小林 高士(宇宙航空研究開発機構)・その他1名	

セッションD リモートセンシング(1)		司会：古田 竜一(リモート・センシング技術センター)
14:10 - 14:30 D-1	Considering of rice coverage estimation using ground images and spectral reflectance data ○Phan Thi Anh Thu・カ丸 厚・坂田 健太(長岡技術科学大学)・その他2名	
14:30 - 14:50 D-2	2時期の水指数と植生指数の変化を用いた水田の検出：2002年青森県での面積推定 ○岡本 勝男(農業環境技術研究所)・小野 公大・土井 佑也(豊橋技術大学)	
14:50 - 15:10 D-3	LEDを用いた茶葉の品質推定のための夜間測定 ○金 宗煥(アジア航測)・虎尾 健志・付 杰奇(長崎大学)・その他4名	
15:10 - 15:30 D-4	レーダー植生指数(RVI)とALOS-2/PALSAR2の農業利用への期待 ○山田 康晴(農村工学研究所)	
15:30 - 15:50 D-5	ハイパースペクトルデータを用いたLasso回帰による牧草地生産性評価 ○小田川 信哉・中澤 明寛(アジア航測)・武田 知己(宇宙システム開発利用推進機構)	
15:50 - 16:10 D-6	多偏波SAR画像を用いた世界のメガシティにおける都市密度推定 ○須崎 純一・岸本 将明(京都大学)・梶本宗義(NTTドコモ)	

16:10 - 16:30

休憩

16:30 - 18:00 日本写真測量学会・第53回定時総会 於：コンベンションホール

18:00 - 20:00 懇親会 会場：An棟1階「Capo」
会費：5,000円(学生4,000円)

第2日目 5月23日(金)

コンベンションホール(An棟2階)	
セッションE 画像計測(2) 司会：柳 秀治(日本測量協会)	
9:30 - 9:50 E-1	デジタルカメラ画像を用いた地上型LiDARデータにおける植物データの除去手法 ○杉山 健太・高木 方隆(高知工科大学)
9:50 - 10:10 E-2	PANORAMIC EPIPOLAR IMAGE GENERATION FOR MOBILE MAPPING SYSTEM ○陳 天恩・山本 耕平・島村 秀樹(パスコ)・その他1名
10:10 - 10:30 E-3	スマートフォンの内臓センサを用いた歩行者の自己位置推定 ○李 勇鶴・佐藤 俊明・橋 菊生(パスコ)
10:30 - 10:50 E-4	スマートフォンを用いた建造物の簡便計測について ○國井 洋一(東京農業大学)
10:50 - 11:10 E-5	天井裏点検を目的としたキュービックパノラマ画像による三次元計測 ○小野 徹・若木 伸也(ズームスケープ)・鈴木 隆之(インベステム)
11:10 - 11:30 E-6	5点法のLM法による解法 ○織田 和夫(アジア航測)

大会議室(An棟301・302)	
セッションH リモートセンシング(2) 司会：後藤 真太郎(立正大学)	
9:30 - 9:50 H-1	ナミビアの洪水-干ばつ対応農法提案のための衛星リモートセンシングを用いた湛水解析 ○水落 裕樹(筑波大学)・檜山 哲哉(名古屋大学)・奈佐原 顕郎(筑波大学)
9:50 - 10:10 H-2	グリッド手法による土地被覆変化の分析 ○ハス 巴干・木下 嗣基(茨城大学)・山形 与志樹(国立環境研究所)
10:10 - 10:30 H-3	合成開口レーダ偏波相関解析による土砂崩壊箇所抽出の試み ○古田 竜一(リモート・センシング技術センター)・柴田 純(日本スペースイメーシング)
10:30 - 10:50 H-4	東日本大震災の津波によって被災を受けた東北地方の長期モニタリング ○鄭 義詰・朴 鍾杰・浅沼 市男(東京情報大学)
10:50 - 11:10 H-5	時系列衛星画像と現地調査による被災地の環境再生モニタリング ○長 幸平・福江 潔也・内田 理(東海大学)・その他1名
11:10 - 11:30 H-6	航空写真とLiDARデータの融合による林相分類 ○チャタクリ スバス・朱 林・島村 秀樹(パスコ)

11:30 - 12:45

昼食

セッションF レーザ計測(2) 司会：織田 和夫(アジア航測)	
12:45 - 13:05 F-1	衛星SARデータを重畳した航空LiDAR点群による建築物の属性分類 ○山本 達也・中川 雅史(芝浦工業大学)
13:05 - 13:25 F-2	簡易型地上レーザーを用いた熱帯林計測 ○加藤 顕・梶原 康司・本多 嘉明(千葉大学)
13:25 - 13:45 F-3	急傾斜地における計測機体と計測手法の検討 ○吉川 由里子・佐野 寿聡・岡崎 克俊(アジア航測)
13:45 - 14:05 F-4	航空機LiDARを用いた東日本大震災津波による海岸林被害の精密把握 ○小谷 英司・中村 克典・坂本 知己(森林総合研究所)

セッションI GIS 司会：徳永 光晴(金沢工業大学)	
12:45 - 13:05 I-1	空間効果を考慮した組成データ解析 —国土数値情報の土地利用3次メッシュデータを対象とした実証分析— ○吉田 崇紘・堤 盛人(筑波大学)
13:05 - 13:25 I-2	逆ジオコーディングにおける位置方位付き画像群の位置配列修正法 ○遠藤 弘隆(パスコ)・田中 至道・中川 雅史(芝浦工業大学)
13:25 - 13:45 I-3	災害時における中間支援組織を支援するSNSxGISの役割 ○酒井 聡一・新沼 航平・後藤 真太郎(立正大学)・その他1名
13:45 - 14:05 I-4	災害時におけるクラウド型GISによる情報認識の統一手法と訓練への適用 ○後藤 真太郎(立正大学)・沢野 伸浩(金沢星稷大学)・酒井 聡一(立正大学)・その他1名

14:05 - 14:20

休憩

セッションG 特別セッション 司会：山下 恵(東京農工大学)	
14:20 - 16:20	テーマ(仮題)「継続観測の重要性を考える～ビジネスや利用推進における地球観測衛星の継続利用のあり方～」 内容は後日お知らせいたします。

セッションJ 写真測量 司会：小野 徹(ズームスケープ)	
14:20 - 14:40 J-1	UAVを利用した土木構造物の視認 ○小阪 卓也・徳永 光晴(金沢工業大学)
14:40 - 15:00 J-2	小型無人航空機を用いた空中写真測量における標定点の評価と精度検証 ○東 健太(イメージワン)・飛田 幹男(国土地理院)
15:00 - 15:20 J-3	小型UAV航空測量結果の精度検証 ○小花和 宏之(千葉大学)・早川 裕弐(東京大学)
15:20 - 15:40 J-4	回転翼型無人航空機を用いた公共測量作業地形図データ整備について ○柳 秀治・津留 宏介(日本測量協会)・吉田 貴樹(BIZWORKS)・その他5名
15:40 - 16:00 J-5	二時期のALOS PRISM画像を用いた自動変化抽出 ○笹川 啓(国土地理院)・Baltsavias Emmanuel(ETH Zurich)
16:00 - 16:20 J-6	月はどうやって生まれたか —南部アフリカにおける3度の小惑星衝突についての考察 ○得丸 公明(フリー)

16:20 - 16:30

閉会のあいさつ

副会長 清水 英範